

(1) 慈恵看護専門学校（校長：川村将弘、副校長：蝦名總子、事務長：岡村秀樹）

I. 教学関係

1. 運営委員会

- ① 慈恵看護専門学校運営委員会は校長、副校長、教務主任、事務長、慈恵会局長の5名をもって構成され、定例として毎月1回開催されている。
- ② カリキュラム運営委員会は副校長、教務主任、カリキュラム委員6人で構成され週1回開催されている。

2. 教学関連の主な事項

- ① 平成21年度1年生（60期生）102名（新入生101名＋復学者1名）、2年生（59期生）104名、3年生（58期生）99名、で新学期をむかえた。
- ② 平成21年度オリエンテーションは4月8日から4月23日にかけて、学校生活を円滑に送ることができるようガイダンスが行われた。この間に上級生と交流する機会も持った。オリエンテーションの一環として1年生を対象に防災訓練を実施した。
- ③ インフルエンザ流行のため、罹患した学生に不利益が最小になるよう試験日程等の配慮をした。
- ④ カリキュラム改訂
平成21年度入学生より新カリキュラム（97単位）を導入。教育内容の精選を図りコミュニケーション能力や、フィジカルアセスメント能力の向上を目指した科目を開設した。また統合科目について教育内容を精選すべく複合した臨床看護技術を演習する科目を開設した。
今年度初めて、成人看護学3実習において3年生全員に夜間実習を経験させた。夜間の看護師の仕事の実際や患者の様子を知り看護者としての役割を広く学べた。2年後の統合実習に向けて示唆を得ることができた。
旧カリキュラム未履修科目を持つ者が単位を新カリキュラムの教授内容で履修できるよう単位互換の整理、および対象学生へのガイダンスを行った。
- ⑤ 次の期間に定期試験を実施した。
 - ・前期 平成21年 9月16日～ 9月26日
 - ・後期 平成21年12月21日～12月22日
平成22年 2月12日～ 2月22日
- ⑥ 平成21年10月8日には東京都看護協会主催の看護学生看護研究学会（普門館）に2、3年生が参加。本学の学生2名が発表した。
- ⑦ 平成21年10月22日、23日、3年生の学外セミナーを実施。「ケアの本質」について話し合い看護についての学びを深めた。
- ⑧ 平成21年10月30日看護研究発表会、平成22年3月3日看護観発表会を3年生が行った。
- ⑨ 平成22年3月13日に卒業式が行なわれ、93名が卒業し、優等賞と同窓会恵和会賞がそれぞれ1名に贈られた。

II. 入学試験

1. 平成22年度入学試験は次のとおり実施した。

推薦・大学卒選考〔一次〕平成21年10月29日（木）〔二次〕平成21年11月14日（土）

一般選考 〔一次〕平成22年1月20日（水）〔二次〕平成22年1月23日（土）

志願者数は426名（推薦54名・大学卒107名・一般265名）、入学者は95名（推薦54名・大学卒12名・一般29名）であった。

2. 平成21年度オープンキャンパスは、平成21年7月18日（土）・8月29日（土）・11月28日（土）の3日間実施し、参加者数は439名（内訳は7月153名、8月215名、11月71名）であった。

3. 予備校主催入試ガイダンス等は、7月に5箇所、12月に2箇所、分担して教員・事務員が参加した。

Ⅲ. 国家試験

第99回看護師国家試験は、平成22年2月21日（日）に実施され、その結果が3月26日（金）に発表された。

58期生93名が受験し、93名全員が合格した。

なお、全国平均合格率は89.5%であった。

(2) 慈恵青戸看護専門学校（校長：武田信彬、副校長：栗原則子、事務長：横山秀彦）

I. 教学関係

1. 学校運営に関する会議

運営会議は校長、参与、副校長、カリキュラム調整者、事務長で構成され、定例として毎月1回開催されている。教員会議は、校長、副校長、カリキュラム調整者、実習調整者、看護専任教員で構成され、定例として毎月2回開催されている。その他の会議・委員会は、教職員会議、認定会議（単位認定会議・卒業認定会議）、臨床実習指導者会議、カリキュラム委員会、実習委員会等である。

2. 教学関連の主な事項

- ① 平成21年度は新学期を3年次（23期生）27名で迎え、4月6日に始業式が行われた。
- ② 平成21年6月20日、恵和会主催特別講演を川越厚氏による「スピリチュアルケアの実際」のテーマで、4看護学校の2・3年次の学生を対象に中央講堂で行われた。
- ③ 平成21年5月8日と12月22日に、身近な先輩との交流を通して自らが目指す専門職への魅力や関心を高めることをねらいとして、臨地実習開始当初と終了後の2回実施した。
- ④ 平成21年6月25日に球技大会を国領校の樋口体育館で行った。
- ⑤ 平成21年10月3日、医療安全教育の一環として大学主催の「医療の安全管理と倫理ワークショップ」へ、学生10名が参加した。
- ⑥ 平成21年10月8日の看護学生看護研究学会に学生全員で参加し、事例研究と調査研究の2題発表した。
- ⑦ 平成21年10月22日、防災訓練を実施した。
- ⑧ 平成21年11月15日、専門職業人として自覚を持ち、看護への関心を深めることをねらいに「第15回訪問看護・在宅ケア研究交流会、訪問看護サミット」に学生全員が参加した。
- ⑨ 平成21年12月22日、入院中の患者様にキャンドルサービスを実施した。
- ⑩ 平成22年3月8日、青戸中学校 BLS+AED コース（一次救命処置修得コース）に学生全員が参加した。
- ⑪ 平成22年3月13日、3専門校合同の卒業式が挙行され、第23期生27名が卒業し、優等賞、恵和会賞がそれぞれ各校の学生1名に贈られた。

Ⅱ. 入学試験

平成20年度より学生募集を停止した。

Ⅲ. 看護師国家試験

第99回看護師国家試験は、平成22年2月22日に実施され、その結果が3月26日に発表された。第23期生27名が受験し全員が合格した。また、既卒者は2名が受験し全員合格した。本校の合格率は100%である。なお、全国の看護師国家試験合格率は89.5%であった。

Ⅳ. 閉校関係

- ・本校の閉校に向けての行政への手続きは滞りなく進めた。なお、平成22年4月以降の問い合わせや行政・大学への提出書類等については、慈恵医大附属青戸病院管理課で対応する。
- ・学籍簿等永久保存の書類は、慈恵柏看護専門学校で管理し証明書等の対応をすることになった。問い合わせについては慈恵大学のホームページや恵和会新聞にその案内を載せた。
- ・備品や教材物品等の整備・廃棄・移管手続き等を行い、平成22年4月以降に移管の予定である。
- ・記念誌を発刊し、卒業生（同窓生）及び関係各所に配布した。
- ・平成22年3月19日、葛飾区長と大学役員を始めとする関係者の出席のもと、慈恵青戸看護専門